

2026年度 吹田ラグビースクール 小学2年生活動方針

主任コーチ 葛野 喜嗣

《 目 標 》

- ・ラグビーの動きを取り入れた運動で体力をつける
- ・ラグビーを通し、周りに自分の思ったことを伝え、人の意見に耳を傾けられるようにする
- ・ルールを理解し、保護者・コーチとともにラグビーに親しむ。
- ・思いやりをもって、仲間を大切にすることを育む

《 指導の考え方 》

- 子どもたちの安全・健康・体調を最優先に考える
- ラグビーに拘らず、様々な動きを経験させることで子どもたちの可能性を広げる
- “できない”から“できた”の成功体験を感じられる練習内容を心がける
- 子供達の主体性を尊重し、指導でなく支援により子供達の自主性を育む。
※ただし子供達で判断等が難しい場合には指導者の提案、判断によって進めていくこともあります。

《 年間予定 》

| 期 間 | 練習内容等 |
|---------------|---|
| 4月～夏ごろ | ・ラグビーの基本プレーを身につける。 ・DFの陣形を見てランとパスを判断する。 ・周りの選手と連携を取りながら、組織的なDFを身につける。 |
| 夏ごろ～ 大阪府大会 | ・上記の継続 ・コンタクトプレーの基本的な姿勢、動作、心構えを身につける。 |
| 大阪府大会～3 月 | ・上記の継続 |

《 保護者のみなさんへ 》

- ・子どもたちの健康・体調を最優先に考えています。練習前日の睡眠や当日の食事、練習中の水分補給等ご協力をお願いします。(ケガの予防や熱中症などの対策につながります)
- ・子どもによって達成感や満足度は異なります。“できなかったこと”より“できたこと”“頑張ったこと”を聞いて・見つけてたくさんほめてあげてください。
- ・練習中はコーチが主体となりますが、保護者の皆様も積極的にご参加いただき、子どもたちと一緒に楽しんでサポートしてあげてください。
- ・コーチ陣も注意を払いますが、けがや体調の変化、通常のグラウンド以外の試合の時など迷子にならないような配慮、トイレサポートなどご協力をお願いします。そのような子どもを見かけた際は声をかける、もしくはコーチに教えていただけますようお願いします。